

第11回

リ

サ

イ

ク

ル

16年間活動を続けてきた
住民協議会にご協力
をお願いします。

新品
いっぱい

バザー

4月8日(土) 午前10時
鳥山区民センター前広場

(雨天の場合は3階会議室とセンター前広場テント内で行います)

オウム
対策
住民
協議
会
ニ
ュ
ー
ス

鳥山地域
オウム真理教対策
住民協議会

当日観察処分の署名にご協力を!!

初めての物品提供
大歓迎です

オウム真理教対策住民協議会が行う、リサイクルバザーも11回目を迎えます。オウム真理教の「解散・解体」を目標に続けてきた活動も17年目に入り、未だに不穏な活動を続けるオウム信者から目を離す事が出来ません。私たちは年2回の抗議デモと学習会、毎月の協議会ニュースの発行、毎日のオウム施設の監視活動などを、皆様からの募金で行っています。

このような活動を続けるために、リサイクルバザーの売上げは活動資金として住民協議会を支えています。今年もバザーの売上げで、住民協議会の活動が続けられますよう、ご協力をよろしくお願い致します。

1) 物品受付日時と場所

- ・4月1日(土) 午後1時~3時 鳥山区民センター 3階第6会議室
- ・4月2日(日) 午前10時~12時 鳥山区民センター 3階第6会議室
- ・4月4日(火) 午前10時~12時 鳥山区民センター 3階第6会議室
- ・4月5日(水) 午後1時~3時 鳥山区民センター 3階第6会議室
- ・4月6日(木) 午後1時~3時 鳥山区民センター 3階第6会議室

※駐車場は鳥山区民センターにはありません。

2) 受付物品

- ・日用品 (石けん、タオル、シーツ、陶器類、乾物類など)
- ・衣料品 (子供服、婦人服、紳士服など新品、あるいはクリーニング済みのもの)
- ・雑貨 (アクセサリ、玩具、ハンドバッグ、靴、時計など)

※物品によってはお受け出来ないものもあります。
※陶器類・靴は新品に限ります。ご了承ください。

●お問い合わせ：03 (3326) 1202 (鳥山総合支所内事務局)

第34回 抗議デモ・学習会

5月13日(土)

- 抗議デモ 午後1:30集合 1:50出発 鳥山区民センター前広場
- 学習会 午後2:30開会 鳥山区民センターホール

オウム真理教（現行アレフ）との闘い

滋賀県甲賀市、柏貴区環境整備オウム対策委員会委員長 小椋秀次 寄稿

今から18年前、「私たちはオウム真理教ではありません。尚真塾といって琉球古武道の道場です。」と嘘偽りを言い、オウム真理教幹部の二ノ宮耕一が居住する隣町の滋賀県甲賀市の甲西（平松）施設から、オウム真理教信者が多数入居してきました。深夜にも拘わらず大きな音や多くの信者の出入り、ヘッドフォンをしながらの歩行、近くの野洲川河川敷での修行、挙げ句の果てには浄化槽があふれて糞尿の匂いが充満する等、彼らの勝手気ままな姿が見受けられました。それ以来、私たちは夜も眠れぬ日々が続き、今まで築きあげた平和な生活が、砂場の砂が崩れ落ちるかのようになり『不安』と『恐怖』の日々となりました。そこで私たちは、平成11年12月に「柏貴区環境整備オウム対策委員会」を立ちあげ、オウム真理教との闘いを始めました。

委員会の主な活動の1点目として、抗議集会や学習会をはじめ、日々の監視活動、法律相談、署名活動、行政への要望活動、滋賀県知事との懇談、甲賀市議会傍聴、のろし旗の設置、平松区の学習会や抗議集会に参加等に取り組んでいます。

2点目には、平成23年に「かしわぎ自治振興会」の発足により、自治振興会主催によるオウム抗議学習会や自治振興会、区長会、柏貴区環境整備オウム対策委員会の三者主催によるオウム抗議集会など、柏貴区から小学校区へと広がりのある取り組みを展開しています。

3点目には、公安調査庁、甲賀警察との連携を深め、役員研修や柏貴区広報「柏貴だより」をとおして、オウム真理教に対する情報の共有化を図っています。また、昼夜を問わず甲賀警察署によるパトロールは、区民にとって大きな安心となっています。

4点目には、公安調査庁によると、水口施設には、若い信者も含め6人が居住し、麻原の写真、麻原の説法を収録した教材等多数確認され、麻原を絶対的に信奉する心が今も変わっていない

ことが分かります。最近、夜間の動きも活発化しているため、夜の監視活動にも力を注いでいます。また、オウム真理教に対する甲賀市の取り組みが弱いため、二ノ宮一派により新たな拠点施設として、甲賀市信楽町に信楽施設（平成28年8月2日に実施された公安調査庁の立入検査によると、3人の信者の居住が確認）が造られ、甲賀市に二つも施設があるという『異常な実態』が発生しました。このため、市がオウム真理教対策に積極的に関わってくれるよう要望活動を強化しているところです。

私たちは、これらの様々な取り組みをとおして、地下鉄サリン事件等彼らが引き起こした凶悪な事件を忘却の淵に追いやることのないよう若い人たちははじめ周りの人たちに伝えていきい。そして、子や孫のために未来の柏貴区が「安心」「安全」であるがためにも、オウム真理教の追放と解散を求めて闘いを続けていきたいと思っています。



8月28日実施「270人規模の抗議集会」

「オウム真理教対策関係市区町連絡会」による国への要請行動

1月27日、オウム真理教対策関係市区町連絡会は、地域住民の不安解消を図るため、オウム真理教（アレフ・ひかりの輪）の活動に対する規制の強化と活動停止・解散に向けた法整備を行うよう要請書を金田法務大臣（当日は井野政務官）と中川公安調査庁長官に手渡した。要請行動へは、オウム真理教対策議員連盟と金沢市、足立区、世田谷区の住民協議会も同行した。

要請書には、団体規制法に基づく観察処分を3年ではなく期限を撤廃すること、観察処分を受けた団体は、団体規制法

第8条を適用し不動産の取得を禁止すること、国内でのテロリスト対策の強化にあわせて、オウム真理教対策にもつながる新たな法律を制定すること等が記載されている。当住民協議会の活動も17年目に入ったが、また新たに札幌市白石区に日本最大の施設ができて、多くの若者が集まっていることに、住民協議会は脅威と共に虚しささえ感じている。

この要請行動が実を結ぶことを願いながら、更なる強い思いを込めて、今年も観察処分期間更新に向けての署名活動を頑張りたい。

住民協議会活動報告

2月19日（日） 粕谷子どもまつりで募金活動
2月21日（火） 住民協議会
2月27日（月） 編集会議 協議会ニュース163号初校正
3月4日（土） 若返り桃まつりで募金活動

3月6日（月） 編集会議 協議会ニュース163号再校正
3月8日（水） 事務局会議
3月12日（日） 新樹苑もちつき大会で募金活動
3月14日（火） 協議会ニュース163号発行

協議会ホームページアドレス <http://www.kyogikai.jp>

この協議会ニュースは、皆様の募金により発行されています。